

モンキチョウの雌雄モザイクの報文について
中島勝彦

**About the report on the mosaic of male-female
of *Colias erate poliographus* Motshulsky**

筆者は 2023 年 3 月 20 日モンキチョウの雌雄モザイク（以下 Gynandromorph）、左雄右雌タイプ、を採集した。

日本のモンキチョウ *Colias erate poliographus* Motschulsky の雌雄モザイクの最初の報文は 130 年前の明治 26 年に Leech, J.H により日本産標本（Pryer's Collections）を観察して記述された*¹（1893）。

その後 50 年を経た昭和 17 年（1942）に横田栄三郎が左雌タイプ右雄タイプの Gynandromorph を報じた*²（筆者点検個体の左右とは逆パターンである）。さらに下って昭和 27 年（1952）7 月 21 日に尾本恵市が北海道上川郡愛別町の安足間駅付近で左雌タイプ右雄タイプの Gynandromorph を採集した*³（1952）。続いて翌年昭和 28 年（1953）に斎藤和夫が青森県南津軽村で採集された個体を観察・検証して完全な両側雌雄モザイク型 Bilateral gynandromorph と認める報文を記した*⁴（1953）。

明治 26 年（1893）の Leech による報告以来 60 年の間わずか 4 例の報告にとどまる。その後、他の蝶・蛾類・鞘翅目・直翅目などにおいて Gynandromorph が多く報告され画像数が多い。しかしこの 70 年の間に *Colias erate poliographus* Motschulsky に関する Gynandromorph の報文には筆者は接していない。*Colias erate poliographus* Motschulsky の Gynandromorph の報文はこの 130 年間で 100 例以下の僅少にとどまると料される。

なお日本産のモンキチョウの学名は *Colias erate poliographus* 英名 Eastern pale clouded Yellow。ヨーロッパ産のヒアレモンキ（モトモンキ）は *Colias hyale poliographus* 英名 Pale clouded Yellow。翅の文様は日本産とほぼ同じで、一回り小さい。

昆虫の Gynandromorph についての記述は <https://ja.wikipedia.org/wiki/> に詳しい。

*¹Butt.China,Japan and Corea,2:436 1893: *Colias hyale poliographus* Motschulsky と記す。

*²昆虫界 10:519 1942

*³東京大学総合研究博物館ニュース Vol.18, No.2 2013 いわゆる尾本コレクションについて

*⁴The Entomological Society of JAPAN Vol.20 Nos.1・2 1953: *Colias hyale poliographus* Motschulsky と記す。